２０１９年度　事業計画

2019年5月20日

４月～５月　　新入生に対して、参加登録の募集を行う。

５月　　参加登録希望学生の属性や希望事項等の調査を行う。

６月　　学生と「里親」をマッチングさせる。

６月１０日（月）　里親学生支援室員と学生との懇談会を行う。

８月１９日（月）　夏期宿泊研修を実施する。
　～２０（火）　　（滋賀医療人育成協力機構と協同で実施）

１０月２６日（土）　若鮎祭（学園祭）開催時に滋賀医療人育成協力機構と協同で
　～２７日（日）『地域「里親」ブース』を開設し、取組事業のPRを行う。
　　里親、プチ里親と学生との交流の機会ともする。

１０月　　医学科学士編入生に対して、参加登録の募集を行う。

秋季　　教職員向けのFD研修会を開催する。
　　（滋賀医療人育成協力機構と協同で開催）

１月　　「里親」「プチ里親」向けの
　　FD研修会・意見交換会を開催する。
　　（滋賀医療人育成協力機構と協同で開催）

３月　　春期宿泊研修を実施する。

（滋賀医療人育成協力機構と協同で実施）

3月　　　　　次年度の計画をたてる。

通年　　　　　県内出身自治医大同窓会主催の家庭医体験学習に参加する。

通年　　　　　卒業後の自分を考える連続自主講座を実施する。

（滋賀医療人育成協力機構と共催で実施）

２０１８年度　活動実績

2019年5月20日

平成30年　4月　1日　里親学生支援室（継続設置）における新年度業務を開始

平成30年　4月　5日　1年生に対し、新入生オリエンテーションで
～5月下旬　　　　　広報誌等を配布して参加学生を募集

平成30年　5月15日　里親学生支援室会議開催

平成30年　5月30日　FD・SD研修会「アンプロフェッショナル学生に係る対応策に関する
FD・SD研修会」を滋賀医療人育成協力機構と協同で開催
参加者数　90名

平成30年　5月30日　里親学生支援室だより　No.20発行

平成30年　6月11日　里親学生支援室員と参加希望学生との懇談を実施
支援対象学生の確定・支援内容の具体的説明・学生の
属性や希望事項等の調査

平成30年　6月24日　卒業後の自分を考える連続自主講座（第11回）を
滋賀医療人育成協力機構と協同で開催
参加者数20名

平成30年　6月25日　里親バンク登録の「里親」と参加学生とのマッチング決定

平成30年　7月　7日　卒業後の自分を考える連続自主講座（第12回）を
滋賀医療人育成協力機構と協同で開催

参加者数38名

平成30年　8月20日～21日

宿泊研修「長浜市・湖北方面の医療と歴史・文化を学ぶ」を

滋賀医療人育成協力機構と協同で実施

参加者数　学生17名

教職員11名（内、機構職員3名）

平成30年　8月31日　卒業後の自分を考える連続自主講座（第13回）を

滋賀医療人育成協力機構と協同で開催

参加者数　7名

平成30年　9月19日　里親学生支援室だより　No.21発行

平成30年10月　　　医学科学士編入生に対して、参加登録の募集を行う

平成30年10月　9日　里親学生支援室会議開催

平成30年10月27日～28日

若鮎祭（学園祭）開催時に「里親学生支援室ブース」を

滋賀医療人育成協力機構と合同で開設

平成30年11月　1日　里親バンク登録の「里親」と参加学生（医学科学士編入生）との

マッチング決定

平成31年　2月10日　里親学生支援事業10周年記念シンポジウム　滋賀医科大学主催

「滋賀県の担い手は充足しているのか？現状と課題を考える」を開催

参加者数　40名

平成31年　3月18日～19日

宿泊研修「高島市方面の医療と歴史・文化を学ぶ」を

滋賀医療人育成協力機構と協同で実施

参加者数　学生　9名

教職員14名（内、機構職員3名）

プチ里親の方から勉強会（６月１５日開催）及びあったかハート写真展（６月６～９日開催）のお知らせ

2019年5月17日

●「彦根市の地域医療を守る会」 第５７回　勉強会

日　時：　2019年6月15日（土）10：00～11：30

場　所：　彦根市立病院　医療情報センター

テーマ：　幸せに生き切るためにお坊さま2人による尊い命の話

内　容：　若くしてお父様をなくされたお坊さまの死生観。

がんになられた老僧の貴重な命との向き合い方。

講　師：　彦根　　和光寺　菅原良暢住職

東近江　正厳寺　福嶋崇雄住職

☆詳しくは、こちらをご覧ください⇒彦根市の地域医療を守る会　第57回勉強会.pdf

●第３回あったかハート写真展

日　時：　2019年6月6日（木）～6月9日（日）9：30～17：00＜※最終日16時＞

場　所：　彦根市民会館

☆詳しくは、こちらをご覧ください⇒彦根市の地域医療を守る会　第3回あったかハート写真展.pdf